

平成 21 年度第 2 回新潟市若年者自立支援ネットワーク会議

新潟地域若者サポートステーション事業実績報告

1 まとめ

H19 年 7 月にオープンし 2 年 5 か月が経過、おかげさまで年々新潟地域若者サポートステーションの存在も浸透し、利用実績、進路決定率等も順調に推移している

2 事業実施状況（主要数値）

	07	08	09	合計
① 利用者（1 日）	17,9 人	29,5 人	<u>35,6 人</u>	延 16,721 人
② 新規登録者	241 人	215 人	124 人	延 580 人
③ 相談件数（1 日）	6,4 人	6,3 人	7,8 人	延 4057 人
④ セミナー回数	16 回	12 回	21 回	延 556 回
⑤ セミナー参加数（1 回）	9,6 人	10,3 人	8,7 人	延 5315 人
⑥ 進路決定数	45 人	87 人	63 人	195 人
⑦ 進路決定率				<u>33,6%</u> (⑥/②)

特記事項として①利用者の増加（1 日 35,6 人）と②進路決定率（33,6%）増傾向
進路決定率については厚労省から 30%目標が打ち出されている（全国平均 25%）

3 今後の課題

- ① 昨今の経済状況を反映してジョブトレを受け入れてくれる企業・団体が激減している（現在受け入れ先は 3 社）
アルバイト先の減少（郵便局年末のアルバイトは希望者全員採用されなくなった）
- ② 入口（新規の登録者数の減少）出口（就労・自立支援の拡大急務）問題
- ③ サポステ長期滞在者問題

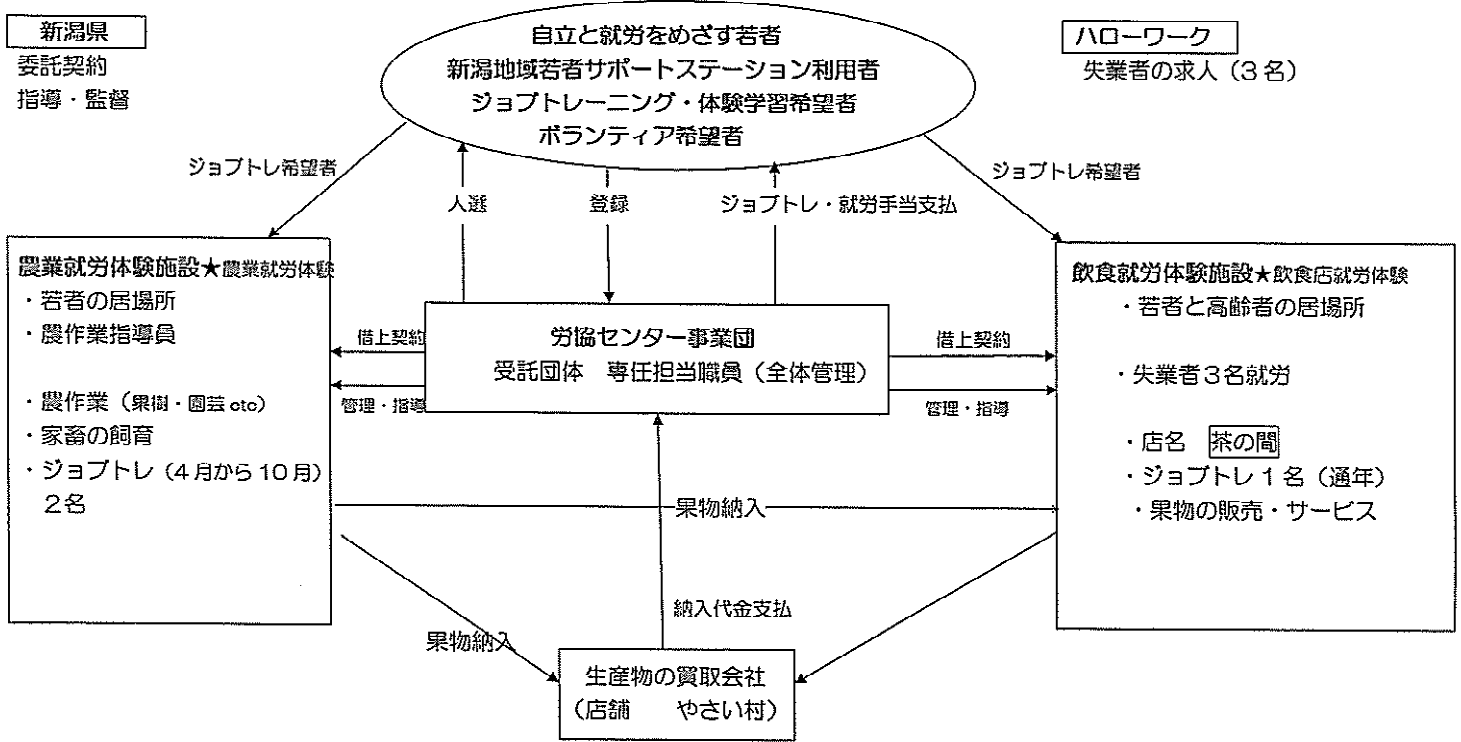
4 対策

- ① ・ジョブトレ先の開拓今年に入り豆腐屋
・就労体験先を自前で作る（ふるさと雇用再生特別基金事業の活用他）
・アルバイト先の積極的な情報収集
- ② サポステの PR（各イベントの活用……… 2/20・21 アートフォーラムでの PR）
- ③ サポステ長期滞在者に担当職員を決めて、自立プログラムの作成（意識づけ）

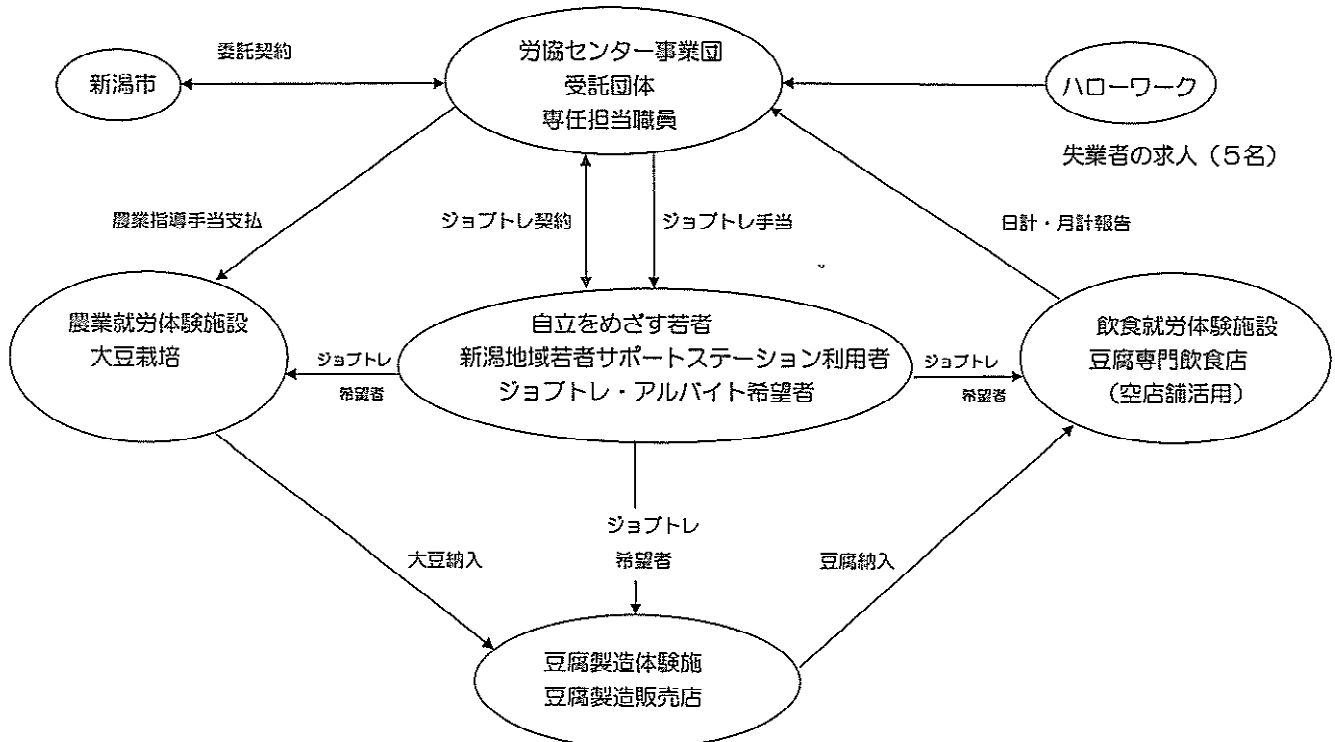
新潟地域若者サポートステーション 事業実施状況

2009年4月～

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	07年度計	08年度計	全合計
来所のべ数	663	645	831	829	749	762	676	630	625				6410	3221	7090	16721
本人	635	590	777	751	695	714	626	587	562				5937	2774	6757	15468
保護者	25	52	36	50	35	26	38	28	43				333	340	317	990
その他	3	3	18	28	19	22	12	15	20				140	107	16	263
受付カード数(新規登録者数)	15	15	11	16	10	14	17	13	13				124	241	215	580
相談件数	118	137	159	157	159	166	171	168	161				1396	1149	1512	4057
うち来所	101	109	137	127	130	145	147	140	126				1162	883	1238	3283
本人	101	109	137	127	130	145	147	140	126				1162	883	1238	3283
保護者	14	20	21	19	15	9	13	13	20				144	119	121	384
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	2	3	5
うち電話・メール	3	6	1	9	13	10	7	9	12				70	92	94	256
本人	3	6	1	9	13	10	7	9	12				70	92	94	256
保護者	0	2	0	2	1	2	4	6	3				20	49	48	117
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	4	1	5
セミナー参加人数	195	160	245	183	208	204	174	140	161				1670	1387	2258	5315
本人	189	136	239	160	196	190	162	134	147				1553	1240	2106	4899
保護者	6	21	6	23	11	12	12	6	13				110	136	111	357
その他	0	3	0	0	1	2	0	0	1				7	11	27	45
セミナー実施回数	22	19	19	21	23	23	22	20	22				191	145	220	556
リファー数	6	11	5	11	5	11	4	10	24				87	30	55	172
進路決定者数(a+b+c+d)	11	3	5	3	8	14	9	5	5				63	45	87	195
うち就職者(a)	11	3	4	3	4	11	8	4	5				53	40	69	162
正社員	2	0	0	0	0	0	0	2	0				4	6	13	23
それ以外	9	3	4	3	4	11	8	2	5				49	34	56	139
うち職業訓練(b)	0	0	1	0	4	1	1	0	0				7	1	12	20
うち進学(c)	0	0	0	0	0	2	0	1	0				3	4	5	12
高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	2	2
大学・短大	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	2	0	2
大学院	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	1	0	1
専門学校	0	0	0	0	0	0	0	1	0				1	1	3	5
その他	0	0	0	0	0	2	0	0	0				2	0	0	2
うちその他(結婚等)(d)	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	1	1



（大豆栽培・豆腐製造・豆腐販売・豆腐専門飲食店）のジョブトレーニング（就労体験）



Re スタート



若者たちが自らを綴る

再出発 ～私のリスタート vol.1

再びスタートするという事は、とても勇気のいることだと思う。自分が挫けたという事実をまず認めなければならないし、その上で、自分を打ちのめした“何か”に再び立ち向かいチャレンジするという事に勇気が足りないわけがない。

私が初めて若者サポートステーションを訪れ、震える手を握り締めながら小さな声で「あの…、すみません…」と言ったときも、やはり勇気が必要だった。最後のギリギリまで、私は自分ひとりの力で何とかしたかった。そんなことは不可能だとわかってはいたけれど、今まで積み上げてきたものがプライドとなって邪魔をしていたと思う。

あの時、私はプライドを捨て、目をそらしたくなるような今を見つめることができたおかげで、真っ暗闇だった自分の未来にわずかな光を見つけることができたと感じた。若者サポートステーションに行くという決意と、小さな目標だけれどそれを達成できたことが再びスタートを切るきっかけになったことは間違いない。

最初はカウンセリングを受けつつ、セミナーやプログラムにだけ参加していたけれど、次第にフリースペースで他の利用者さんたちと話をするようになった。みんな悩んだりしていることを素直に話してくれたし、私のことも受け入れてくれたのが嬉しかった。こうして人と話をするうちに自分を恥じる気持ちが和らいで、外に活動を広げることができるようになった。

今でも全く新しい人の輪に飛び込むときには勇気がいるけれど、若者サポートステーションで得た自信が背中を押してくれる。そして、またそこでの経験が自信となり、次のスタートを切るための勇気を生み出しているとも思う。

年齢的にまだ若い私に語れるものなどないかもしれないけれど、私の人生にゴールはないということだけは言えると思っている。人生にあるのはチェックポイントだけだ。私はこれからもずっと新たなスタートを切り続ける。

Yoshizaki

バーが力を合わせ、心をひとつにして心暖まるすばらしい第一号
できることを一緒に喜び合いたいと思います。

サポートステーション(サポステ)は利用者にとってベースキャンプ
の言葉です。

り”とさりげなく迎えてくれる仲間がいて、次のチャレンジのための
えることができる居場所です。

利用者同士、職員、ネットワーク各位、家から出れなくて苦しんで
け橋になれるよう祈念いたします。

新潟地域若者サポートステーション 所長 **竹条 節二**

のご挨拶

ーションでは、この度、若者たちの姿を投影して「Re:スタート(リスタート=再出発)」と名付
なりました。毎号、若者たちに執筆をお願いし、ありのままの姿をお伝えしていこうと考えて
願っています。

ートステーションとは

ーションは開設から3年目を迎え、現在の登録者は約500名(内2割は保護者)となりました。
目を踏まえ、改めてご紹介させていただきます。支援プログラムにつきましては4ページ目を

新潟地域若者サポートステーション

幅広いネットワーク

サポート

自立に悩む若者

ハローワーク

(ジョブカフェ、雇
用・能力開発機構
など就労支援機関)

教育機関

NPO・企業

サポステでは、概ね15歳
から39歳までの方の自
立支援を目的としており
ます。

今までの私は、私の話なんて聞いてもらえない、話したって分かってもらえない、と思ひ込み、
どんどん自分の殻に閉じこもっていました。
人を信用する前に、自分自身を信じてあげて
いませんでした。

だけど、ここの人たちはどんな小さなことでも、私の話を真剣にきいてくれます。話をきいてもらってるうちに、殻からでてみたい、もっと“私”を出していきたい、そんな風に思えてきました。少しずつでも自分を信じて、人を信じたい。それが新しい自分への一歩でした。

話をきいてくれる人がいるからこそできたことだと思ひます。サポステは家以外の、もう一つの居場所だと思います。サポステの中だけでなく、社会にでてでも人のことを信用したい。

私は、サポステに来てみて、人を知る事ができ、そして自分を高める事が出来る場所だと思ひました。

私が初めてここに来たのは今から3ヵ月前。カウンセラーの方に紹介してもらいました。私は昔から人とコミュニケーションをとることが苦手でした。だから最初は不安もありました。

しかしその不安はすぐに吹き飛びました。みんな多かれ少なかれ色々な悩みをもっていました。

そして話し、語り合う自分にとって新鮮で新しい。この短い間にも、色々出来ました。

そしてこの経験は、とってもプラスになると私はサポステという場を始めてみて本当に良かった。

みんなの声
サポステ

毎号、新潟地域若者サポートステーションを利用していた方からのご声援を掲載しているコーナーです。

プログラムのご紹介

新潟地域若者サポートステーションでは相談・カウンセリングの他、様々な支援プログラムをご用意しております。現在開催中のプログラムは概ね以下の曜日に開催しておりますのでご参考ください。隔週や月1回のプログラムもございますので開催日はご確認くださいようお願いいたします。また、相談・カウンセリング、フリースペースの開放はサポートステーション開館日は毎日行っております。

月	火	水	木	金
コミュニケーションセミナー(ビギナー編・ステップアップ編)	職業人講話「work work talk」、職場見学「シゴト場たずね隊」	ハートスキップ講座、女性の居場所(総合福祉会館)、新発田サテライト	基礎学習講座、若者の居場所(総合福祉会館)	サポステ・クラブ

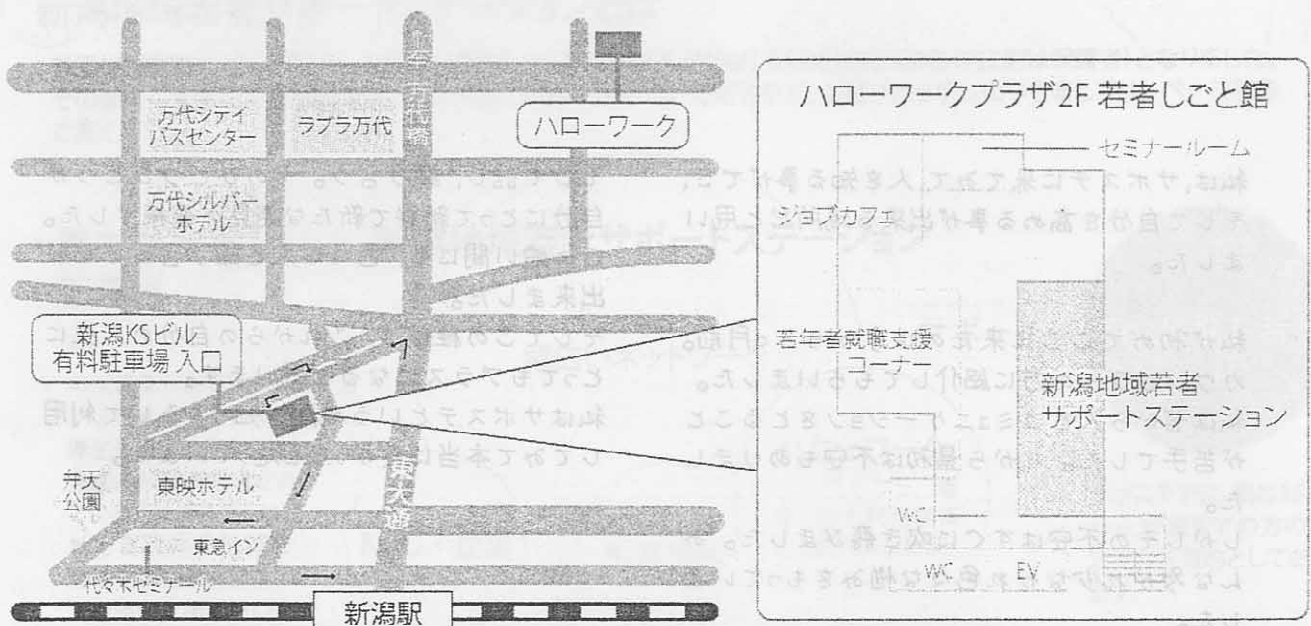
※曜日は開催日の目安です。詳細な日程はお問い合わせいただくか、ホームページ(<http://saposuteniigata.web.fc2.com/>)をご確認ください。
 ※原則としてプログラムへの参加には予約が必要です。事前にお越しくさるか、お電話にてご連絡ください。(電話 025-255-0099)

保護者会について

新潟地域若者サポートステーションでは自立に悩む若者への支援を行うと共に、ご家族の方を対象とした保護者会を総合福祉会館にて毎月1回程度、日曜日に開催いたしております。なお、保護者様からのご相談は平日もお受けいたしておりますので是非ご活用ください。

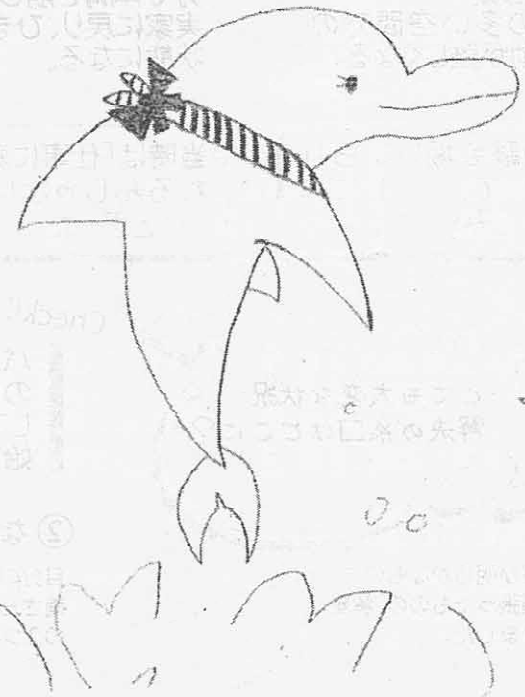
開館案内・アクセス

- 開館日 月曜～金曜(土日・祝日は休館日です。)
 - 開館時間 10時～18時
 - 所在地 新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビルハローワークプラザ2F
- ※お車は最寄りの有料駐車場にお停めになるか、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



<http://saposuteniigata.web.fc2.com/>

スタート



若者たちが自らを綴る

再出発 ～私のリスタート vol.2～

私は若者サポートステーションに来る前は農園のボランティアをしていました。先に高校時代の後輩がやっていたので紹介を受け、少し元気を取り戻した頃に地元のハローワークでサポステのことを知り、知人から勧められました。

最初はやはり緊張して、一歩足を踏み出すのに躊躇しました。だけど、勇気を出して受付に居たスタッフさんに声を掛けました。スタッフさんからサポステの詳細を聞いたとき、私は不安な気持ちで居ました。緊張する。初対面の人達と仲良くなれるだろうか、心配だった。

だけど、通い始めてみたらそんな不安や心配は不要でした。プログラムに参加したり、オープンスペースで話している内にいろんな方と

仲良くなり、私にとってサポステは「心の宿り木」になりました。学生時代とは一味違う、大事な仲間がたくさん巡り会うことが出来て感謝しています。

そして今は、この「Re:スタート」の編集メンバーになって学んだことがあります。それは、仲間の有難さと人との繋がりの大切さです。人生観も価値観も違う利用者4人が毎回、知恵や意見を出し合いながら力を合わせ、1つの誌面を作っていく感覚は凄く新鮮で勉強になりました。

私は去年引きこもり気味で、ひどくうなだれていた時期がありました。私なんて駄目な人間なんだと責め続けて、もう駄目かも知れないと思ったときに希望の光をくれたのが若者サポートステーションだったので。

私にとっては若者サポートステーションに出逢えたことがリスタートでした。

もし人生が始まりと終わりを繰り返すものでしかないのなら、再出発も挫折を繰り返しながら経験していく新たな入り口なのかもしれません。だとしたら私は、まだその入り口の扉に手を掛けただけ。もし人生が旅だとしたら、私はまだ最初の目的地にも辿り着いていない。

それを気付かせてくれたのも、全部若者サポートステーションに出逢えたおかげ。私はこの若者サポートステーションを愛しています。みんなに出逢えて良かった。いつもありがとうございます。感謝しています。私はこれからも自分だけの再出発の答えを探して、見つけて行きたいと思っています。

Kuribayashi

18歳のとき
大学受験の会場で
パニック障害の発作
を経験。
人の多い空間での
活動が難しくなる。

21歳のとき
専門学校卒業後、県外
の企業に勤めるが過
労で体調を崩し、解雇。
実家に戻り、ひきこもり
状態になる。

22歳のとき
ひきこもりの若者を支
援する地域の団体に
参加。始めの半年間は
見学だけしていた。

23歳のとき
公民館などで開かれ
るフォーラムを積極
的に観覧する。自ら
進んで人の多い空
間に足を運んだ。

24歳のとき
サポステに来所。
NPO主催の「居場所
スタッフ養成講座」
を受け、支援活動を
開始。

26歳(現在)
飲食店勤務の傍ら、地
にも参加し、ひきこもり
活動を行っている。また
るご自身の体験から手
聴覚障害者情報支援も

受験会場にいられ
なくて、トイレに逃
げ込みました。

当時は「仕事に殺さ
れるんじゃないか
…」と思った。

最初は抵抗があり、
プライドが許さな
かった。

話を聞くうちに
「独りじゃない」と
思えた。

親には「アルバイト
からでも」と言われ
たけど…。

(支援の場では)
楽しく。素の自分
という感じ。

今年は調理
を取れるので
頑張ってます

Check!!

とても大変な状況…
解決の糸口はどこに?

パニック障害
の改善を期待
して、通院を開
始する。

地域の若者支援
団体には自発的に
電話をかけて参加
を希望した。

就労に向けたト
レーニングとして、
精神福祉作業所で
働く。

次に1日のみのアルバイ
トを選択。さらに2ヶ月
の短期アルバイトを経
験し、自信を深めた。

自らの障害にも理解の
ある飲食店オーナーと
出会い、就労。
現在、勤続1年4ヶ月。

② なんとかしなくちゃ!!

自分の問題を見つめ、手探りで動き始めた。
南さんは「パニック障害」と「ひきこもり」
の2つを考えて行動を始めました。

③ ゆっくり、着実に。

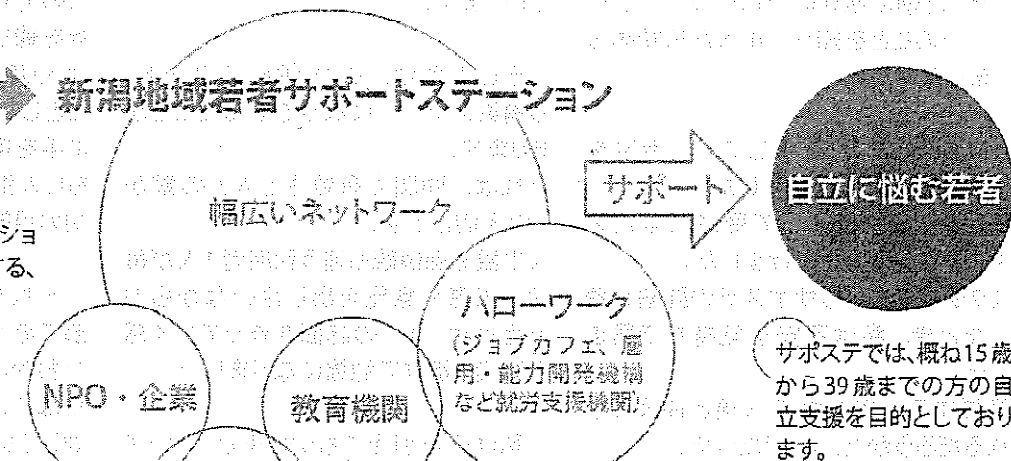
自分で設定したステップを丹念にこなしていく時期。
最初はとても小さなことから始め、だんだん思い切っ
たことにチャレンジするようになりました。

④ 夢に向かって。

ついに、将来に目標を
問題を見つけ、粘り強
返しだった数年間は「

若者サポートステーションとは

ステーションは開設から3年目を迎え、現在の登録者は約600名弱(内2割は保護者)となり
たご質問を踏まえ、改めてご紹介させていただきます。支援プログラムにつきましては4ペー



みんなの声

サポステ体験談

毎号、新潟地域若者サポートステーションを利用している方々
に寄せていただいた体験談をご紹介します。

就職活動も佳境というある日、私は限界を迎
えました。社会人になるための準備を始めて
1年が過ぎた頃でした。

当時は、家も学校も「戦場」の一部といった
感じて休まることがなく、より社会に近いは
ずのインターンやアルバイトのほうがやりが
いも感じられ、安心してきていました。

ち着いて、考えがまとま
「こうしよう!」という気

最近では、サポステのセ
ア活動を重ねたことで
取り戻しつつあります。
友人にも遅れを感じるこ
れるようになったおかげ

プログラムのご紹介

新潟地域若者サポートステーションでは相談・カウンセリングの他、様々な支援プログラムをご用意しております。現在開催中のプログラムは概ね以下の曜日に開催しておりますのでご参考ください。隔週や月1回のプログラムもございますので開催日はご確認くださいようお願いいたします。また、相談・カウンセリング、フリースペースの開放はサポートステーション開館日は毎日行っております。

月	火	水	木	金
コミュニケーションセミナー(ビギナー編・ステップアップ編)	職業人講話「work work talk」、職場見学「シゴト場たずね隊」	ハートスキニップ講座、女性の居場所(総合福祉会館)、新発田サテライト	基礎学習講座、若者の居場所(総合福祉会館)	サポステ・クラブ(体験活動)

※曜日は開催日の目安です。詳細な日程はお問い合わせいただくか、ホームページ(<http://saposuteniigata.web.fc2.com/>)をご確認ください。※原則としてプログラムへの参加には予約が必要です。事前にお越しくさるか、お電話にてご連絡ください。(電話 025-255-0099)

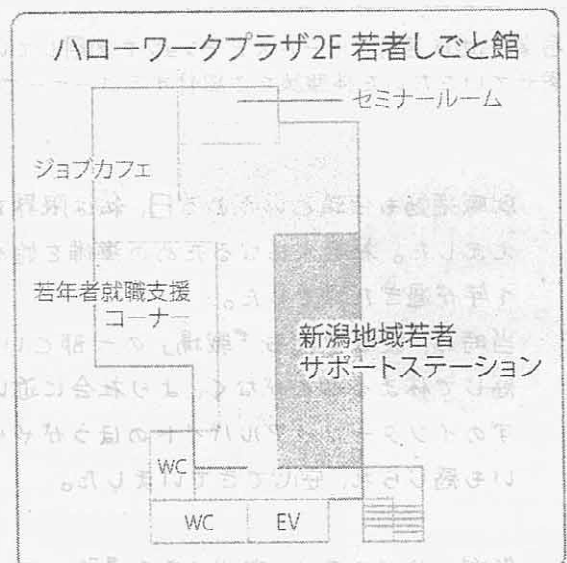
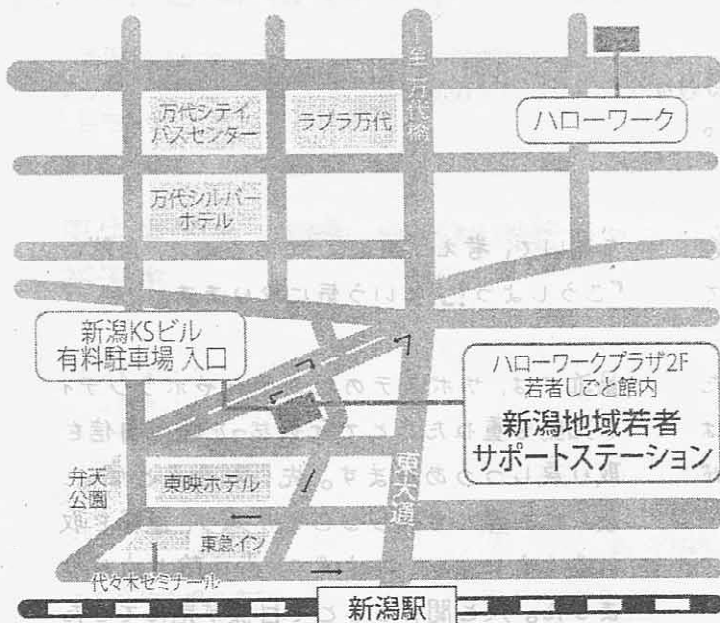
保護者会について

新潟地域若者サポートステーションでは自立に悩む若者への支援を行うと共に、ご家族の方々を対象とした保護者会を総合福祉会館にて、原則として毎月第2日曜日13:30~15:30に開催いたしております。なお、保護者様からのご相談は平日もお受けいたしておりますので是非ご利用ください。

開館案内・アクセス

- 開館日 月曜~金曜(土日・祝日は休館日です。)
- 開館時間 10時~18時
- 所在地 新潟市中央区弁天2-2-18 新潟KSビルハローワークプラザ2F

※お車は最寄りの有料駐車場にお停めになるか、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



<http://saposuteniigata.web.fc2.com/>

2010年1月13日発行(隔月1回発行)第2号
 発行・管理元/新潟地域若者サポートステーション
 〒950-0901 新潟市中央区弁天 2-2-18 新潟KSビルハローワークプラザ2F 電話 025-255-0099 FAX 025-255-0102
 編集・制作/ Re:スタート制作委員会 (※この会報は新潟地域若者サポートステーションの利用者がすべての編集・制作を行っています。)

♪ 1月の行事予定 ♪ 新潟地域若者サポートステーション

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	★コミュニケーションセミナー ステップアップ編 13:30～15:30 (万代市民会館) ★カウンセリング(坂)	★カウンセリング(坂)	★新発田サテライト	★カウンセリング(松) ★若者の居場所 (総合福祉会館) 13:30～16:30	★サポステ・クラブ(37) 「新春ゲーム大会」 14:00～16:00	
10	11	12	13	14	15	16
★保護者会 (総合福祉会館) 13:30～15:30		★workwork talk [®] 「終わりのない始まりはない」 ～光射すところへⅡ～ 浅妻 正永未さん 14:00～15:30 ★カウンセリング(坂)	★女性の居場所 (総合福祉会館) 13:00～16:00 ★ハートスキニシップ 講座⑤14:00～15:00 (万代市民会館)	★基礎学習講座 (一般常識と算数) 10:10～12:00 ★カウンセリング(松) ★若者の居場所 (総合福祉会館) 13:30～16:30	★サポステ・クラブ(38) 「新潟県立自然科学館」見学 13:00～18:00 (12:50サポステ集合) *入館料550円	
17	18	19	20	21	22	23
	★コミュニケーションセミナー ステップアップ編 13:30～15:30 (万代市民会館) ★カウンセリング(坂)	★シゴト場たずね隊 飲食話「茶の間」 15:00～16:00 (14:20サポステ集合) ★カウンセリング(坂)	★新発田サテライト	★カウンセリング(松) ★若者の居場所 (総合福祉会館) 13:30～16:30	★サポステ・クラブ(39) 「Mikakoのおしゃべりルーム」 15:00～17:00 (セミナールーム)	
24	25	26	27	28	29	30
	★コミュニケーションセミナー ビギナー編 10:10～12:00 ★カウンセリング(坂)	★workwork talk [®] 「今どきの介護職事情」 阿部 裕昭 さん 14:00～15:30 ★カウンセリング(坂)	★女性の居場所 (総合福祉会館) 13:00～16:00	★基礎学習講座 (一般常識と算数) 10:10～12:00 ★カウンセリング(松) ★若者の居場所 (総合福祉会館) 13:30～16:30	★サポステ・クラブ(40) 「やる気の出るヨーガ体験」 三上 陽子さん 14:00～15:00 (万代市民会館)	
31						

♪ 参加希望の方は、スタッフにお声掛け下さい。準備の都合上、申込みをお願いします
(除く:若者の居場所、女性の居場所・スポーツDAY)

♪ サポステ開館時間 月～金 10時～18時 (土・日・祝はお休みです)